

■トレストタに、立花の秘密鍵を登録し、証券口座と連携させる手順（6/27まで）

新バージョンに移行するためには、事前に立花証券e支店のログインパスキーの設定が必須となります。

パスキーの設定が完了しましたら、以下の手順で新バージョンに移行してください。
また、設定に関しましては、トレストタと立花証券e支店の両サービスを開く必要がありますので、ご注意ください。

【手順】

- ①トレストタの会員情報を開き、下部の「v4r9に移行する」をクリックしてください。
選択肢が現れるので、内容を確認し「OK」を押してください。
(※一度変更すると、以後は新バージョンでのログイン方法しか使えなくなります。)

立花証券e支店口座情報

基本情報 パスワード 取引設定 最大同時保有額 立花証券e支店口座

立花証券e支店ユーザID
abcdefg@abcdefg.jp

立花証券e支店暗証番号
.....

立花証券e支店第二暗証番号
 口暗証番号とは別に、第二暗証番号を設定する

立花証券e支店のログイン方法仕様変更により、口座情報の保存前に電話による本人確認が必要です。
[2段階認証用の電話をかける](#)

3分以内に、立花証券に2段階認証用の電話をかけました

[口座情報を保存](#)

立花証券e支店 API v4r9 への移行が可能です。2026年6月27日に v4r8 は廃止されます。

[v4r9 に移行する](#)

↓

stage.tradestand.jp の内容

v4r9 に移行すると元に戻せません。鍵ペアを生成して登録準備を開始しますか？

[OK](#) [キャンセル](#)

②トRESTAが下記の画面に変わったことをご確認ください。

立花証券e支店口座情報

基本情報 パスワード 取引設定 最大同時保有額 **立花証券e支店口座**

立花証券e支店の利用設定画面で公開鍵を登録してください

1. 立花証券e支店にログインし、**お客様情報** → **e支店・API利用設定** を開く
2. 「利用する」を選択し、利用設定画面を表示
3. 認証IDを取得（コピーまたは e_api_authid.txt をダウンロード）
4. 「公開鍵暗号化方式公開キー」で「登録（手動）」を選択し、以下の公開鍵 PEM を貼り付けて登録

公開鍵 (PEM)

```
-----BEGIN PUBLIC KEY-----
```

公開鍵をコピー 鍵生成日時: 2026/06/08 16:14:28 [鍵ペアを再生成](#)

認証ID

立花証券e支店第二暗証番号

v4r8 廃止（2026/6/27）までは、v4r9 でも毎日のセッション確立時に立花証券への電話による2段階認証が必要です。

[2段階認証用の電話をかける](#)

3分以内に、立花証券に2段階認証用の電話をかけました

[ログインして連携を開始](#)

③上記トRESTAの画面はそのままに、次は立花証券e支店のホームページの「PCログイン」からログインし、上部メニューの**お客様情報**を開きます。（スマホから開く際も同様に「PCログイン」を選択してください。）

立花証券e支店
Tachihana Securities e Branch

ホーム 株式 資産・履歴 市況・情報 入出金・振替 **お客様情報**

ホーム > お客様情報

④下へスクロールし、「設定情報」の項目にある「e支店・API利用設定」の「参照・設定する」をクリックします。

設定情報		
第一暗証番号 (ログイン時の暗証番号)	変更する	*****
第二暗証番号 (注文等入力時の暗証番号)	変更する	***** 暗証番号省略：無効
パスキー認証	登録・削除する	設定済み
e支店・API利用設定	参照・設定する	利用の有無を設定できます

- ⑤APIの利用の有無の選択チェック項目があるので、「利用する」にチェックを入れ、変更をOKします。

立花証券・e支店・API、利用設定	
【利用設定】	
e支店・API 利用有無 (必須設定)	<input type="radio"/> 利用しない <input checked="" type="radio"/> 利用する
e支店・APIの利用有無を設定します。 「利用しない」の場合、変更したタイミングでe支店・APIの要求(受信)を全て拒否します。 また同時に登録済の「公開キー」、「固定IPアドレス」等の全登録情報を即削除します。 「利用する」の場合、追加表示項目である公開鍵暗号化方式公開キーの登録が必須になります。 固定IPアドレスはオプションで設定時は発信元値が該当値かチェックし異なる場合は拒否します。	

↓

kabuka.e-shiten.jp の内容
変更しますか?

- ⑥下記に表示項目が増えます。2番目の「認証ID」の「表示」をクリックしてください。すると英数字の文字列が表示されますので、それを選択してコピーしましょう。

認証ID <input type="button" value="表示"/> <input type="button" value="DL"/> <input type="button" value="再作成"/>	「表示」ボタンで認証IDを表示します。 「DL」ボタンで認証IDをテキストファイル(e_api_authid.txt)にダウンロードします。 「再作成」ボタンで認証IDを再作成します。再作成すると旧情報は即無効となります。
--	---

↓

認証ID <input type="button" value="閉じる"/> TXpBeUS <input type="button" value="DL"/> <input type="button" value="再作成"/>	「表示」ボタンで認証IDを表示します。 「DL」ボタンで認証IDをテキストファイル(e_api_authid.txt)にダウンロードします。 「再作成」ボタンで認証IDを再作成します。再作成すると旧情報は即無効となります。
--	---

- ⑦トレストに戻ります。

先ほど表示したページの「認証ID」の項目に、今コピーした認証IDを貼り付けます。
また、その下にある「立花証券e支店第二暗証番号」にも、暗証番号を入力しましょう。

※第二暗証番号を設定していない場合は、立花証券のログインパスワードと同じです。
第二暗証番号とは注文時に入力するパスワードです。

認証ID
XX

立花証券e支店第二暗証番号
.....

- ⑧トレストの同ページの少し上に「公開鍵 (PEM)」という項目にある英数字の羅列がありますので、その左下の「公開鍵をコピー」のボタンを押してください。

公開鍵 (PEM)

-----BEGIN PUBLIC KEY-----

-----END PUBLIC KEY-----

公開鍵をコピー 誕生日時: 2026/06/08 16:14:28 鍵ペアを再生成

- ⑨立花証券e支店のページに戻り、「公開鍵暗号化方式公開キー」の項目にある「登録（手動）」をクリックします。

公開鍵暗号化方式	未登録	公開鍵暗号化方式のための公開キーの登録を行う「登録（手動）」の場合、お客様自身で作成し「登録（自動）」の場合、e支店側で秘密キー作成した公開キーを自動登録後、秘密キーを秘密キーはお客様専用のデータになります。
公開キー (必須設定)	<input checked="" type="radio"/> 登録（手動）	
	<input type="radio"/> 登録（自動）	

- ⑩表示された公開キーの大きな窓を選択し、先ほどコピーしたトレスタの「公開鍵」を貼り付けます。
薄い文字は別の文字を入力すると自動的に消えますので、「公開鍵」を貼り付けるだけで結構です。

貼り付けたら、左下の「登録」のボタンを押してください。

e 立花証券・e支店・API、利用設定

【公開鍵暗号化方式公開キー・登録（手動）】

公開キー

```
-----BEGIN PUBLIC KEY-----  
[Large text area for pasting the public key]  
-----END PUBLIC KEY-----
```

確認 戻る

- ⑪【2026/6/27 まで】は、電話番号による2段階認証が必要です。
黄色のボタンから電話をかけ、3分以内にチェックボックスにチェックを入れて「ログインして連携を開始」を押してください。

v4r8 廃止（2026/6/27）までは、v4r9 でも毎日のセッション確立時に立花証券への電話による2段階認証が必要です。

3分以内に、立花証券に2段階認証用の電話をかけました

- ⑫【2026/6/28 以降】電話認証の必要がなくなるため、「ログインして連携を開始」を押してください。

以後、連携を解除されるか、メンテナンスやサーバーエラー等で連携が切れない限りは再連携の必要はありません。

※連携が切れた際はトレスタよりアプリ通知やメールにてご連絡がございます。